



(ひかり かがやく子)

「蛍」の子

堀之内小学校だより
R 6 年度 10 月号
令和 6 年 10 月 1 日

【重点目標】「自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる」

上級生から下級生へ伝える

～思いやりと、下級生を慈しむ心を育むために～

堀小の子どもたちは、年下の子をととても大切にします。

登校リーダーさんは、毎日、下級生の歩くスピードに合わせ、後ろを振り返り振り返りしながら歩くペースを調整し、安全に連れてきてくれます。

委員会でも、6年生と一緒に活動したりやり方を説明したりして、5年生に仕事を確実に伝えてくれています。

そうした堀之内小の子どもたちの「良さ」を一層伸ばしたいと、今年の運動会は、1・2年生、3・4年生、5・6年生がペア学年となり、2つの学年が一緒になって表現活動を行います。上の学年の子たちがまずはその踊りを覚え、そして下の学年の子たちに教えてくれます。

5・6年生は、去年に引き続き「ソーラン節」を踊ります。すでに6年生は、去年の6年生から教えてもらっているので、今年は、さっそく5年生に「伝授」しています。6年生もいろいろな工夫をして教えてくれています。言い方やことばを工夫したり、タブレットを使ったり、何度も見本を見せたりして教えてくれています。「真剣な表情」の中にも、自然とお互いが「笑顔」になります。とても良い表情と雰囲気です。

お忙しい毎日ですが、ぜひ、お子さんの練習の姿を見に、学校にいらしてください。そして、その成果の発表の日、「運動会」を楽しみにしててください。

(校長 後藤克巳)

